

講義録レポート

講 座	証券アナリスト	科目①	市場と経済	
目標年	2012年合格目標	科目②		
コース	2次 直前対策セミナー	回 数	1	回

収録日	2011 年 12 月 16 日			
講師名	小川 先生	講義録 枚数	1	枚 ※レポート 含まず
		補助資料 枚数	3	枚 ※表紙含む

講義構成	講義 (22) 分			
使用教材	①			
	②			
	③			
	④			
配布物	有 . 無			
	①			
	②			
	③			
正誤表	有 . 無 枚			
備考				

証券アナリスト 講義録	科目 市場と経済	コース 2次対策 直前セミナー	回数 /
-------------	-------------	-----------------------	---------

配布物 ★ミニテスト：あり [] なし ★実力テスト：あり [] なし ◇配布物なし	★答 練：問題用紙・解答用紙・解答解説 ★その他のレジュメ []	講師 小川 先生
---	--------------------------------------	-------------

テキスト ページ	黒板内容
	直前期 科目別学習解説セミナー 2次 市場と経済 主な学習領域 ① <u>マクロ経済学</u> (国際経済学を含む) 中央銀行が行なう金融政策 ② <u>ミクロ経済学</u> (ゲーム理論、情報の経済学) ③ 経済事情 (現実経済のトピックス)

証券アナリスト２次（2012 年対策）

直前期における科目別学習解説セミナー

－ 市場と経済の分析 －

TAC 証券アナリスト講師室

経済担当：小川

1. 「市場と経済の分析」の概要

- 従来の「経済」科目が、平成 20 年（2008 年）以降実施されている新プログラム試験から「市場と経済の分析」に変更された。このプログラムで既に 4 回の本試験が実施されている。
- 主な学習領域は、以下の通り。
 - ① マクロ経済学（国際経済学を含む）
 - ② ミクロ経済学
 - ③ 経済事情
- ① マクロ経済学は、新プログラム試験に移行後も引き続き中心的な学習分野になっています。経済政策の効果、特に中央銀行の金融政策に関連した問題が頻出です。また、成長会計や新古典派経済成長理論といった長期の経済成長に関する理論が取り上げられることもあります。
- ② ミクロ経済学は、「市場と経済の分析」の「市場」の部分を構成しています。ゲーム理論と情報の経済学（逆選択、モラルハザード）について、特に具体的な数値を用いた計算問題が出題されることがあります。
- ③ 経済事情は、現実の時事的な話題についての知識です。1990 年代の日本のデフレや最近のギリシャ財政問題など、ある時代のトピックに関する知識が求められます。必ずしも協会通信テキストの記述に基づいて出題される訳ではありません。経済問題に関する普段からの関心度合いが試されるところといえるでしょう。

2. 新プログラム試験の出題実績

第1回（平成20年）	配点ウェイト	10.7%（＝経済45／満点420）
------------	--------	--------------------

- 第1時限・第1問 経済動向分析
業況判断DIと物価上昇率、政策金利、イールドカーブ
- 第1時限・第7問 金融政策とマクロ経済＋IS-LM分析
テイラールールに基づいて今後10年間の政策金利の方向を予想。
- 第2時限・第9問 複占市場とナッシュ均衡
クールノー・ナッシュ均衡となる各社の生産量を求める計算問題。

第2回（平成21年）	配点ウェイト	14.2%（＝経済60／満点420）
------------	--------	--------------------

- 第1時限・第1問 マクロ経済と株式投資収益率
GDPと企業業績の差異、労働分配率と株式投資収益率の関係等。
- 第1時限・第8問 国際経済・金融市場の諸問題
米国の双子の赤字、グローバルインバランス、人民元改革等。
- 第2時限・第9問 為替市場介入
不胎化介入と非不胎化介入、IS-LM分析、投資戦略。

第3回（平成22年）	配点ウェイト	14.2%（＝経済60／満点420）
------------	--------	--------------------

- 第1時限・第1問 マクロ経済
日本の貯蓄投資バランスと国債市場
- 第1時限・第7問 ゲーム理論と情報の経済学
同時決定ゲーム、逐次ゲーム、貸出市場における逆選択問題。
- 第2時限・第9問 マクロ経済と金融政策
AD-AS（総需要-総供給）分析、デフレと企業収益、
イールドカーブ、インフレターゲットティング

第4回（平成23年）	配点ウェイト	14.2%（＝経済60／満点420）
------------	--------	--------------------

- 第1時限・第1問 日本の金融政策とマネーストック
マネタリーベース・M2と貨幣乗数、1990年代以降の金融環境
- 第1時限・第7問 国際経済・金融市場の諸問題（ギリシャ財政問題）
カバーなし金利平価、為替リスク、実質為替レートと国際競争力
- 第2時限・第9問 経済成長理論（ソローモデル）
成長会計、資本の限界生産性（資本収益率）、
純粋期待仮説に基づくイールドカーブの形状

3. 直前期の試験対策

- 2次では、現実経済の諸問題について経済学の考え方を利用して説明することが求められます。
- 経済学の理論モデルの多くは1次レベルで学習した内容です。
- この時期からは、論述試験に対応できるように、過去の本試験問題を中心に問題演習を重ねていくと宜しいでしょう。

以 上